

勝ち 早い価値!

～緑内障診療と ロービジョンケアを考える～

日時 2023年6月30日(金)
12:25～13:25

会場 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
第2会場 1F Room C

座長



井上 賢治 先生
(井上眼科病院)

視覚障害のある人達にとって眼科医療と眼科福祉の発展は重要であると考えます。眼科医療においては、より良い医療の提供に向けて、診療技術の発展に加え、薬剤やデバイスなどの開発も進んでおり、日常診療に活かされています。一方、眼科福祉においても、世間の意識が高まりつつある中、スマートサイトの普及や制度の整備、情報通信技術 (ICT) の活用などの発展もめざましいものがあります。

疾病や発達段階に応じた早期相談、そして、関係機関の早期連携等を通して、迅速かつ適切なロービジョンケアを実現するためにはどう介入していくべきか、価値ある早期介入について考えを深めていきたいと思えます。

ロービジョンケアの早期介入の重要性を考えるにあたり、緑内障診療とロービジョンケアについて溝上先生と三宅先生をお招きし、ご講演いただきます。

当セミナーでは価値ある早期介入について眼科医療と眼科福祉の観点から、皆で考える機会としたいと思います。

演者1

なぜいま早期介入なのか～緑内障診療の現状から考える～

溝上 志朗 先生 (愛媛大学)



演者2

早期介入がもたらすよりよいロービジョンケア

三宅 琢 先生 (公益社団法人NEXT VISION)

